

電解水素水を農業分野へ応用「還元野菜」ブランドを本格展開 南国市、JA南国市、高知県、高知大学、日本トリム 「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」推進連携協定 2015年7月3日締結

株式会社日本トリム(本社:大阪市、代表取締役社長:森澤紳勝)は、電解水素水の農業分野への応用を推進することを目的に、南国市、JA南国市、高知県、高知大学と「還元野菜プロジェクト」推進連携協定を締結する運びとなりました。

当社の還元野菜整水器から生成される「電解水素水」を農業用水として使用することで、農作物の収穫量増加、高品質化が期待できるとし、平成23年からJA南国市の出資農業法人 株式会社南国スタイルで試験栽培を開始致しました。また同年、そのメカニズム解明のため高知大学と共同研究を開始し、電解水素水が農作物の生産性や機能性を高める可能性が示唆されてきました。

現在、南国市では地域の活性化、市の創生実現のため策定中の「南国市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における農業振興策の柱として、JA南国市とともに「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」の推進を計画しています。その一環として、「こうち農業確立支援事業」を活用し、電解水素水の農業分野への活用による効果や機能性等の検証を目的とした農家への整備を進める予定です。

当社では、当プロジェクトの推進を支援することで当社農業事業のさらなる活性化を目指して参ります。

「還元野菜プロジェクト」とは

① 電解水素水の農業分野への活用による効果や機能性等を検証

- ・野菜の収穫量向上への効果
- ・野菜の抗酸化能等機能性への影響

② 還元野菜ブランドによる野菜の生産拡大

- ・協力園芸農家等による多品目生産
- ・直販農家グループによる多品目生産

③ 還元野菜の里づくり

- ・直販所等での還元野菜コーナーにおけるPR・販売や、通販等での還元野菜セット販売
- ・学校給食での利用、食育の推進
- ・農家レストラン等での還元野菜メニュー提案



■日本トリムの農業分野

日本トリムは1982年の創業より30年以上にわたって、家庭用電解水素水整水器を製造・販売し、現在は整水器売上高国内シェアNo.1（※）を獲得しています。整水器は医薬品医療機器等法（旧薬事法）において胃腸症状の改善に効果・効能が認められています。（※矢野経済研究所「2014年版浄水器・整水器市場の実態と展望」より）

電解水素水の農業への活用研究を開始したのは平成23年。電解水素水を青ネギの栽培に使用したところ、品質・収穫量が上がったことがきっかけとなり、そのメカニズムを解明するため高知大学と電解水素水の農業への応用について共同研究が開始されました。

現代の農業において高齢化・低収益等が課題となる中、高品質・高収益な生産を期待できる「電解水素水」で日本の農業に貢献したいとの考えから、電解水素水の農業応用を進めています。

●整水器とは

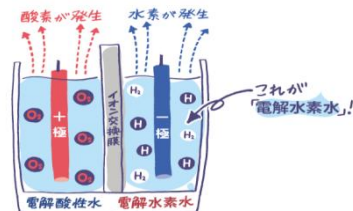
電解水素水整水器とは、水道水に含まれる塩素や鉛などの不純物を浄水フィルターに通して除去し、その水をさらに電気分解した、抗酸化性のある水素を豊富に含んだアルカリ性の水を生成する器械です。家庭用電解水素水整水器は胃腸症状の改善に効果・効能のある家庭用管理医療機器として認証されています。



家庭用電解水素水整水器
トリムイオンHYPER

●電解水素水とは

水は、主に水素と酸素からできています。水を電気分解すると電極のプラス極側には酸素を含んだ酸性の水、マイナス極には水素を含んだアルカリ性の水ができます。さらに、水の中にあるミネラルイオンなどもマイナス極側に濃縮されます。このマイナス極側に集まった水が「電解水素水」です。



●電解水素水の農業への応用

水を電気分解することによって生成される、抗酸化性のある水素を含んだアルカリ性の電解水素水を農作物に使用すると、野菜に含有する抗酸化成分の増加や収穫量増加が期待できます。当社はこのメカニズムの解明を進め、電解水素水で日本の農業に貢献したいと考えています。



水道水 電解水素水

●水素水で育てた野菜の新ブランド「還元野菜」とは

「還元野菜」とは当社が独自開発した還元野菜整水器によって生成される電解水素水を使って育てた野菜の新ブランドです。野菜に必要な不可欠な“水”に焦点を当て、育てられた安心安全で高品質な国産野菜を普及すべく、還元野菜としてブランド展開しています。



還元野菜セットのフルーツマト

■還元野菜整水器について

還元野菜整水器TRIM AGシリーズ（2014年10月販売開始）

標準本体価格：AG-10 ¥800,000、AG-30 ¥1,500,000

水道水や地下水を電気分解し、植物への散布や灌水により、抗酸化成分の増加や農作物の増収が期待できる電解水素水を生成する農業用整水器。家庭用整水器の開発を30年以上続けてきた当社の技術を駆使し、商品化しました。



■日本トリムとは

日本トリムは、家庭用整水器販売を主軸とした事業を展開し、これまでに85万台を超える販売実績がございます。水が持つ機能に世界に先駆けて着目し、現在も国内外の研究機関との産学共同研究によりその可能性を追求しております。電解水素水の利用は飲用にとどまらず、人工透析へ応用した『電解水透析®』や、農作物の灌水に利用した『還元野菜®』の栽培など、医療分野や農業分野、工業分野での様々な応用を実現し、電解水素水をベースに世界へ挑戦するオンリーワン企業を目指します。

■会社名/株式会社日本トリム

- 設立年月日/1982年(昭和57年)6月12日
- 代表取締役/森澤 紳勝（もりさわ しんかつ）
- 資本金/992,597,306円
- 従業員数/441名（関連会社等を含む）
- 企業ホームページ/<http://www.nihon-trim.co.jp/>